



「契花百菊」中菊（江戸菊）「錦の司」／長谷川契華 画

明治26年7月（1893）
京都 山田直三郎（芸神堂）版
白段紙、金砂子表紙、表紙に直接題
線装袋とし本木版彩色本 原寸大、
菊花図譜

花かがみ

HANA-KAGAMI

発行人／小笠原 誓 発行所／名古屋園芸株式会社
〒460-0005 名古屋市中区東様2-18-13 tel.052-931-8701
http://nagoyaengei.co.jp/

'24 9

名古屋園芸

花の講座
受講生募集中!!

初秋の花薫る



＝花の講座のご案内＝

講座番号27『ハイドロカルチャーで魅せる寄せ植え術』
10/5 13:30～14:30

土を使わずに観葉植物を楽しむことができるハイドロカルチャー。デスクや食卓テーブルに置いて衛生的で管理も簡単。数種の観葉植物をおしゃれに寄せ植える講座です。

*材料費：5,500円（税込）
*講習費：1,100円（税込）
*講師：安藤 佑亮



講座番号34『春まち球根を仕掛ける裏技講座』
10/25 10:30～11:30

球根と草花を2層に植えるダブルデッカーや花束植え、知らない植え方から水耕栽培まで、秋植え球根を秋に仕掛けて春まで楽しむ講座です。

*材料費：5,500円（税込）
*講習費：1,100円（税込）
*講師：岡田 菜野花



◇お申し込みは
花の講座専用電話 TEL：052-937-3391
受付時間 月～金曜日 10:00～17:00
Webからもお申込みできます！

名古屋園芸 検索

こちらからもどうぞ →



秋はじめ

秋めく空に少しづつ虫の音が心地よく響く季節となりました。今月は、秋の訪れを感じる秋色ブーケをご紹介します。

◆華やかなバラとトルコキキョウをメインに、センニチコウとケイトウを合わせたレッド系のブーケ（上段）

落ち着きのあるケイトウやジニアに、バラとトルコキキョウの華やかな組み合わせが魅力です。

◆秋色アジサイにケイトウやワレモコウを合わせ、シックなヒマワリとのコーディネート（下段）

全体的に落ち着いたカラーでありながら、華やかなヒマワリとバラがバランス良く調和しています。



各 ¥4,400（税込）

9月は秋の草花の入荷が多くなる季節です。この時期ならではの落ち着いた秋のコーディネートをぜひお楽しみください。

information

9/21(土)より2つのコレクションが始まります

《リトープス・コノフィツムコレクション》
ぶくぶくとした見た目が可愛らしいユニークな多肉植物です。砂利の多い砂漠や岩場で自生し、周辺の石や砂利に似た色合いや模様をもって「擬態」をする植物としても知られています。また、秋～冬にはこの姿からは想像つかないようなきれいな花を咲かせてくれますよ！
*開催期間：9/21（土）～10/13（日）

《ペゴニアコレクション》
観葉性の高い個性的な葉が特徴のペゴニアです。戸外の明るい日陰や室内で育てます空中湿度を好むので、テラリウム栽培にも向いていますよ。様々な葉色・葉型・葉の質感をお楽しみください！
*開催期間：9/21（土）～10/6（日）



※入荷状況によって開催期間がずれる場合がございます。



花の博物館 第344回

中菊花位附 一枚刷番附

文政六年十月十四日 斎藤英圃宅開催

小笠原左衛門尉亮軒

文政年頃、江戸に於いて「中菊」と称された。中輪菊、現在「江戸菊」と呼称しているキクの趣味栽培が大流行した。開花期に持寄展示会が毎年1〜2回開催され、その品評会結果をこのような「番附」として出品者や会場へ足を運んだ人々に配ったのであろう。当文庫には同様のもの9点を蔵するが、品評名の重なりはなく、すべて実生による新品種のみを持ち寄ったものらしい。会主や評者の顔ぶれを見るに、相当の高格を江戸幕府からいただいたいる旗本連中の上である。番付面での位は、「一會一無極二種対」、「惣無極二種三対」、「惣無極」、「無極」、「最上金瑞」、「惣金瑞」、「満美」、「天真」以上、十三段階になっている。「大天真」、「天真」以外、「大女妙」、「女妙」、「金瑞」、「満美」、「天真」以上、十三段階になっている。この番付は故白井光太郎（元東大理学部教授）の旧蔵で伝来数は極めて少ないらしく、こうした古典資料のオークションでも50年来見ることがない。大切に保存したいと考えている。

一九九五年二月に第一回の「花の博物館」を花かがみに連載を始めて以来約三〇年間、この第三四回まで様々な資料の解説を担当してもらい、読者の皆様からご意見や励ましのお言葉をいただいたことも再三ありました。ここに改めて御礼申し上げます。しかし、小生本年八月で九十一歳となり、思考力もいよいよ衰えてまいりました。長らく、この回を持ちまして引退させていただきます。長らくご高覧いただき厚く御礼申し上げます。次回以降は当社社長、小笠原誓が引き継いでくれるそうで、私同様お引き立てくださるようお願いいたします。ありがとうございました。

令和六年初秋吉日

小笠原左衛門尉亮軒 押

春に咲く球根植物は秋に植えるのです！



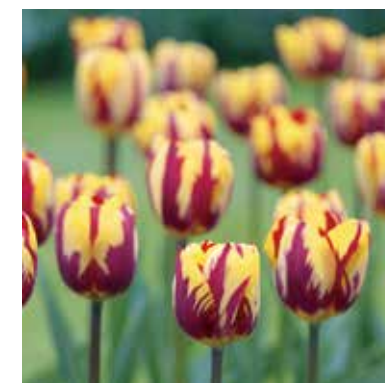
① チューリップ ハッピーアップスター



② チューリップ ダブルサプライズ



③ ヒヤシンス スカイブランネット



④ チューリップ ヘルマー

秋植え球根の販売が始まります。気が早いように感じますが、ガーデニングはもう春に向けて準備をします。春に咲くチューリップなどの球根植物は、秋に植えこんで、冬の間にしっかり根を伸ばし、春に開花します。近年インスタグラム等SNSでも皆さん取り上げられ大変人気の水耕栽培向きの球根もこの時期に揃えます。

秋に手に入れた球根の植え時ですが、暑すぎても寒すぎても、根が上手く生育できずに春の生育期に十分に水分を吸うことができません。植えつけは、紅葉が見頃を迎えた頃行いましょう。それまでは、涼しい雨の当たらない日陰で保管し植え時を待ちます。

人気のチューリップ、スイセン、ヒヤシンスをはじめ秋植え球根のレパートリーはかなり多いです。

植え付けた球根は、春先まで地上に姿を現しません、生きています。水が少ないと生育に影響が出るので、植え付けたときにたっぷり水やりするのはもちろん、冬の間も土の表面が乾いたらたっぷり水やりします。水のやり忘れ防止に、球根を植えこんだ上に、パンジービオラなど秋冬の草花を植えておくとも良いです。春に球根の芽が出るまでも草花のお花も楽しめます。

*秋植え球根は9/15以降の販売を予定しています。10月いっぱいまで順次入荷します。人気品種はお早めにお求めください。（年内に植え込めばしっかりきれいに咲いてくれます）